

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2020-2021 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2520



月信  
Vol.10

2021

4

APRIL

## 賢治の月ごよみ

豊沢町の実家を出て、下根子桜の宮澤家別荘で独居自炊の生活を始める(1926)

1

2

3

森佐一あての手紙によると、この間に花巻共立病院の花壇を設計制作する(1926)

4

盛岡中学校に入学(1909)

5

盛岡高等農林学校の合格発表が行われ、賢治は農学科第二部に首席入学を果たした(1915)

6

7

詩「春と修羅」を書く(1922)

8

9

10

11

12

盛岡高等農林学校寄宿舎にて、同室となった5名の新入生の歓迎会を行う(1916)

13

『岩手日報』夕刊二面に、賢治が設計した花巻温泉の花壇を紹介する記事が掲載された(1927)

14

15

盛岡高等農林学校入学、入学宣誓式で総代として誓文を朗読(1915)

16

17

18

青森県弘前市に行き、弘前歩兵第三連隊で兵役についている弟清六に面会した。(1925)

19

『心象スケッチ 春と修羅』が東京の関根書店から刊行(1924)

20

21

22

23

24

弟清六が、花巻町里川口320番地の橋本伝吉・トクの五女、橋本アイと結婚した(1932)

25

26

27

徴兵検査を受けて第二乙種合格となり、兵役免除(1915)

28

29

30

いかりのにがさまた青さ  
四月の気層のひかりの底を  
唾し はぎしりゆききする  
おれはひとりの修羅なのだ

—— 春と修羅 ——

## 心象スケッチ ～賢治月ごよみ～⑩

春霞に煙る岩手山。雪解けの時期には残雪の跡が大鷲の羽ばたく姿に見え、巖鷲山とも呼ばれる。

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2020-2021RI テーマ



ロータリーは機会の扉を開く

## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

## CONTENTS

欠けてはならない「縁の下」の力持ち .....3

国際ロータリー第2520地区

2020-2021年度ガバナー

伊藤 智仁

母子の健康月間に寄せて .....4

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のワクチン対策について

仙台ロータリークラブ

吉田 仁秋

## REPORT

第7分区分ターシティ・ミーティング報告 .....5

IM実行委員長

澤田 誠 (仙台青葉 RC)

## 3.11 東日本大震災から10年

彩れ！未来への懸け橋 .....6

気仙沼南ロータリークラブ 会長 熊谷 浩典

東日本大震災大津波記念碑の建立

山田ロータリークラブ 震災復興委員長 阿部 幸榮

東日本大震災復興祈念式 .....7

名取ロータリークラブ カリヨンの鐘委員長 武田 洋一

## REPORT

飛躍を誓うー2020学年度米山記念奨学生終了式 .....8

米山記念奨学会委員長

清水 努 (塩釜 RC)

地区チーム研修セミナー報告

次期代表幹事

星 毅 (仙台南 RC)

クローズアップ Service Vol.4 .....9

海外姉妹クラブと協力して支援活動を継続

若柳ロータリークラブ 佐々木 厚

古川ロータリークラブの奉仕活動

古川ロータリークラブ 会長 佐藤 充秀

第2760地区 田原ロータリークラブ様に感謝 ..... 10

ガバナーノミニ・デジグネート決定のお知らせ ..... 10

**NEWS** コロナ対策として消毒スタンドを寄贈 ..... 10

仙台南ロータリークラブ 幹事 大江 広満

行事予定表／新入会員紹介／退会会員報告／寄付報告／編集後記 ... 11





## 欠けてはならない「縁の下の力持ち」

国際ロータリー第2520地区  
2020-2021年度 ガバナー

伊藤 智仁

Norihito Ito

草木も芽吹き、入学式や入社式が催され、心新たに動き出す4月となりました。漸くコロナワクチンも接種が始まり、これまでに空いた大穴を塞ぐ手立ても考えなければなりません。勿論、ただ単に、せき止めてきたゲートを開くだけではコロナの感染が元に戻るだけです。短い期間ではありますが、培った経験を活かした対応が求められます。クラブによっては、この難局をリモートによる例会開催で乗り切りました。“ロータリーの目的”の実現の為に、こうした経験を活かして柔軟に環境に適応することが本年度テーマ「機会の扉を開く」に通じると考えます。

今月は「母子の健康」月間です。昨今、減少傾向にあるとはいえ、未だに世界では毎年5歳未満で命を失う幼児が500万人、出産等で命を失う妊産婦が30万人おられます。いま、世界で猛威をふるうコロナの死者数が発症時から数えて300万人弱ですから、前述の命を失う母子の数が如何ほど大きいかわかりませんが、考えなくてはなりません。

また、私は、彼らが可哀そうとか支援しなければという以外にも、次のようなことも思います。映画などを見たりすると、夢多きバラ色の未来社会を想像しますが、それは自分の能力で実現できる夢ではありません。しかし、社会の発展と進歩は、間違いなく夢に描いた事柄を実現して今に至っています。私の描く夢も、将来活躍する者たちによって実現するはずで、私の年齢からすると、生きている間に何処まで夢を現実のものとして体感できるかは、若者に掛けるしかありません。私が小学生の頃、アポロ計画で月に人が降り立ちました。その事実を基に考えると、宇宙ステーションの建

設も現実的になってきます。鉄腕アトムなどの漫画の世界でしかなかったノートパソコンもスマホも車のナビも今は当たり前に使っています。私は既に60歳を過ぎましたが、かつて夢見た空想の世界が現実化したのです。あと幾つこうした経験を楽しめるかと思うとワクワクします。このことを可能にしてきたのは、生まれた時からインターネットがある世代の人たちです。ロータリーは、将来、世界を土俵に活躍する可能性を秘めた人材が、その機会を失うことのないよう環境づくりをしながら、「支援」という形で人材投資をしていると思うのです。

このように捉えたと視点が変わってきませんか。ロータリーの重点分野に掲げる何れのテーマも幸せな社会をつくるためのものです。

また、ロータリーでは、こうした奉仕活動に直接関わるスタイルと、間接的に関わるものを区別しております。通常、直接関わるものはボランティアとして目に映り、間接的なものを寄付として捉えます。公共イメージの改善には、我々自身が、どちらのケースであっても同等の奉仕であると答えられる知識を備えるべきです。誰しも「縁の下」の力持ちという言葉は、意味合いを知っているのに、直接的なボランティアでなければ偽物だと思ってしまう。この点を改めなければ、得意分野を通じて社会に尽くす意味合いを語れなくなってしまいます。勿論、得意分野である職業は、社会の基礎として直接関わっているし、そこで生み出す糧により、ボランティアの活動を支えるわけですから、それぞれの価値は全く同様であると思います。



## 母子の健康月間に寄せて

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)  
のワクチン対策について

仙台ロータリークラブ

吉田 仁秋

当院は産婦人科の中でも不妊治療を中心に治療を行っており、最近をよく患者さんから新型コロナウイルスやワクチンに関する不安や質問を頂いております。そこで、ワクチンの母子への安全性などについてお話したいと思います。

厚生労働省は特例として新型コロナウイルスワクチンを早期に正式承認し、妊婦を除く 16 歳以上を対象に接種義務が課せられております。今回、米国ファイザー社のワクチンの安全性と有効性は概ね確立しておりますが、妊産婦を対象とした治験の結果は得られていないため、妊婦は接種努力義務の対象からは除かれております。宮城県においても主要総合病院の医療従事者への接種が 2 月より優先的に始まっており、今後高齢者の方、一般の方へも随時行われる予定です。実際にワクチンを 2 回接種する必要があるのは、その効果が 3 か月間で次第に消失するためです。ワクチン接種後は 90%の方に効果があると報告されており、仮に感染しても殆ど軽症で、軽い風邪様症状の咳や微熱が出るのみと言われています。

海外でのワクチンの効果についてはイスラエルでは接種後発症率は 0.01%、ドイツでは発症率 0%となっており、イギリスでは 16 歳以下の子供の接種も始まっております。気になる副反応についてですが、接種部位の疼痛や紅斑、頭痛、倦怠感など軽症の例が大半です。また、重症のアナフィラキシーショックを起こす可能性は 100 万人に対してわずか 2.5 人で、その 70%は

接種後 30 分以内に集中して起こるとされ、30 分以内の観察にて対応可能となります。

更に大事なことは、ワクチン接種後も他者への感染の可能性があります、マスク装着を続けておく必要があります。2 月 18 日の日本産科婦人科学会の見解ではワクチンの胎児及び新生児への安全性は確立されていないとしながら、流行拡大を踏まえて妊婦もワクチン接種対象としています。また感染リスクの高い医療従事者や重症化リスクの可能性がある糖尿病や高血圧などの基礎疾患を合併している方はワクチン接種を必要とし、また妊婦のパートナーは家庭内感染防止のためワクチン接種が必要です。妊娠を希望される方は妊娠前のワクチン接種が必要で、厚生労働省は、1) 感染が妊娠に与える影響は同年代の妊娠していない女性と変わらない、2) 妊娠中にコロナに感染した場合でもウィルスが原因で胎児に先天異常が引き起こされる可能性は低い、としています。一般に妊婦は「人混みを避ける」「こまめに手を洗う」など、日ごろから感染予防と健康管理に努める事が重要となります。

以上、コロナワクチンについて産婦人科医の立場から簡単に述べて参りましたが、少しでもお役に立てればと思います。今後、国全体でワクチンの効果があがり、ロータリーの皆様とコロナを心配せず気軽に話しできる日々を信じて皆様のご清栄を祈念してやみません。

(医療法人翔仁会 仙台 ART クリニック理事長)

# REPORT

## 第7分区インターシティ・ミーティング報告

仙台青葉ロータリークラブ IM 実行委員長 澤田 誠

2021年2月21日（日）ホテルメトロポリタン仙台に於いて、仙台青葉RCがホストクラブを務め、「コロナウィルス感染の経済への影響とロータリーの役割」をテーマに第7分区インターシティ・ミーティングを開催しました。

伊藤智仁ガバナー、鈴木俊一ガバナーエレクト、佐々木宏明、増子良一両ガバナー補佐、在仙10クラブ50名、仙台青葉ロータリークラブ36名が出席しました。

感染発生から1年が経過し、世界的な広がりをみせている新型コロナ問題をテーマに取り上げ、パネルディスカッション方式で開催いたしました。

「新型コロナウィルスに対し企業として業界としてどのように対策を講じてきたか」、

「これからのロータリー活動はどうあるべきか」について、4名のパストガバナーがパネラーとして、仙台青葉RCの秋葉俊郎君がファシリテーターとして進行しました。

学校の理事長・校長である松良千廣様は、長期の休校とその対応に苦慮したこと、葬儀会社経営の菅原裕典様は、新型コロナで亡くなったご遺体の扱いの難しさについて、百貨店経営の藤崎三郎助様は、新型コロナの売り上げへの影響について、医薬品卸売の鈴木賢様は薬品の販売状況から見える医療の状況についてお話しをされました。また、パネラーの皆様方は地区の重要な役職を担っていらっしゃいますので、IMの後半には地区、RIについてご説明いただきました。

90分の限られた時間の中、素晴らしい内容で、テーマに沿った話や、今、話題のワクチンに関すること、また、せっかくの機会なのでRIの話など、今後の5大奉仕活動の力になっていくと確信いたしました。4名のパストガバナーの方々に改めて感謝申し上げます

最後に両ガバナー補佐から、このコロナ禍の中、感染対策（人数制限、時間短縮、検温、マスク着用、消毒）を徹底して行うよう指導していただき、IMを開催できたことに感謝申し上げます。



パネルディスカッション



伊藤智仁ガバナー



メイン会場



松良千廣パストガバナー



菅原裕典パストガバナー



藤崎三郎助パストガバナー



鈴木賢パストガバナー



秋葉俊郎ファシリテーター



# 3.11 東日本大震災から

## 彩れ！未来への懸け橋

気仙沼南ロータリークラブ 会長 熊谷 浩典



気仙沼湾横断橋と記念花火

3月6日に開通が迫った三陸道の「気仙沼湾横断橋」の開通を記念した花火が1日夜、気仙沼湾に打ち上げられました。東日本大震災から10年。犠牲になられた方の追悼と、復興支援に対する感謝の気持ちをこめた大輪の花火が気仙沼湾を彩りました。

この事業は、これまで全国、全世界からいただいた支援に対して、感謝の気持ちを発信したいということで始まったものですが、その目的はもちろん市民の皆さまからも、素晴らしい橋ときれいな花火に「感動した」「これまでの思いがこみ上げてきて涙した」「元気が湧いた」「忘れられない思い出になった」「幻想的な美しさだった」等と多くの反響を頂いております。

この事業は気仙沼ライオンズクラブの呼びかけにより、気仙沼そして気仙沼南ロータリークラブの他、多くの社会奉仕団体の協賛により実現することが出来ました。開通直前の橋を使って、ナイアガラのような花火や橋上から打ち上げる花火は、今回が最初で最後の取り組みとなります。風も波もなく穏やかな内湾、そしてライトアップされた美しい横断橋とそれを祝うかのような大輪の花火、その向こうに10年を節目とした復興の新たなスタートラインを想像せずにはいられませんでした。

3月6日には当地域にとって悲願の三陸自動車道がいよいよ開通します。危機を乗り越え、地域経済の活力が再び湧き上がり、社会全体を支えあえる未来への懸け橋となることを、夜空を見上げながら祈りました。

## 東日本大震災大津波記念碑の建立

山田ロータリークラブ 震災復興委員長 阿部 幸栄

2021年3月11日、山田ロータリークラブでは東日本大震災大津波記念碑の建立、除幕式が執り行われました。この碑は2011-2012年度（菅原一博ガバナー）の震災支援事業として地区より寄贈いただいておりましたが、設置は大津波10周年のこの日になりました。

当日は、この10年間の3月11日にはめずらしく、春を思わせる好天に恵まれ、山田町役場前には、山田ロータリークラブの会員はもとより、町長以下役場職員等多数の出席をいただき、盛大な拍手の中、



「鎮魂と希望の鐘」（御蔵山）

当クラブ会長と佐藤信逸町長により除幕をしていただきました。

「津波到達地点」の碑が役場入口の緑地となかよし公園の2か所に、「津波襲来の地」の碑が鯨と海の科学館入口に、それぞれ設置されました。

そこには『犠牲者の鎮魂と慰霊に思いを籠め 今次の震災が永久に教訓となることを願ってこの地に建立する』と刻まれています。参加者一同、津波の教訓と今後誰一人犠牲者を出さない決意と誓いを新たにしました。

その後、御蔵山に移動し、ロータリアン全員で、亡くなられた方々への慰霊と、これからの大なる希望、ご支援いただいた皆様への感謝と、山田町のさらなる躍進を期して、「鎮魂と希望の鐘」を高らかに鳴らし、山田湾に向かって深々と頭を垂れました。



役場入口の碑と山田 RC 会員

# 10年

2011年3月11日、あの日から10年。

復興を祈念し地区内ロータリークラブで行事が行われました。

## 東日本大震災復興祈念式

名取ロータリークラブ カリヨンの鐘委員長 武田 洋一

3月11日、仙台国際空港の旅客ターミナルビル玄関前に建立した『カリヨンの鐘』の前で、東日本大震災復興祈念式を執り行いました。

大地震発生10年目で、本来ならば多くの皆様にご参列頂き、亡くなられた方々への哀悼の意と復興へ歩む皆様へ、エールを込めた祈念式としたかったのですが、今、世界がCOVID-19感染拡大の中にあるため、第8分区阿武隈ゾーンのガバナー補佐・会長・幹事・名取RC会員のみの参加と致しました。

復興祈念式の中心となる『カリヨンの鐘』は、阿武隈ゾーンが国内外のロータリークラブ・ロータリアン・有志の皆様からのご支援を頂き2013年3月に建立したものです。

また当時、建立ご支援のお願いと同時に進行でクラブバナーのご提供もお願いし、支援ロータリークラブより約1,200枚のクラブバナーが届きました。このバナー1枚1枚に地区名・分区グループ名などを手作業で仕分け分類し、約40本のロープに結びつけ、仙台国際空港様の深いご理解とご協力のもと、2013年からの数年間、被災した皆様を応援する意味を込めて、空港1階ロビーへ掲示することができました。あらためてここに感謝申し上げたいと思います。

カリヨンの鐘の演奏は、毎月の日曜日1～2回、名取RCの活動協力者である増田音楽教室様により継続されてきました。

建立地が空港であることから、乗降客の皆様が演奏中に立ち寄られ、耳を傾けて下さったり、一緒に鐘を鳴らしたりと小さな交流が生まれることもあり、建立を支援して下さいた皆様に胸を張ってご報告できるものと思っております。

3.11祈念式、献花には名取市が東北一の生産量を誇るカーネーションを選びました。カリヨンの鐘追悼演奏は、海風に乗り、青い空へ美しく響き渡り、祈念の心は伝えたい皆様へ届いたことと信じております。



参列者



鎌田豊名取RC会長挨拶



カリヨンの鐘追悼演奏

### 2020-2021 年度 東日本大震災復興祈念式

■日時：2021年3月11日（木）11：00～11：30

■場所：仙台国際空港旅客ターミナルビル玄関 カリヨンの鐘前にて

○開式 進行：カリヨンの鐘委員長 武田 洋一

○黙 祷

○献花 ～カリヨンの鐘演奏と共に～

阿武隈ゾーンガバナー補佐 横山 博昭

名取ロータリークラブ会長 鎌田 豊・幹事 若生 衣澄

岩沼ロータリークラブ会長 小野 剛志・幹事 相原 克洋

亘理ロータリークラブ会長 菊地 善孝・幹事 門澤 俊夫

角田ロータリークラブ会長 湯村 周一・幹事 星 隆志

丸森ロータリークラブ会長 春日部泰昭・幹事 菊地 文弘

名取ロータリークラブ全会員

○カリヨンの鐘追悼演奏

増田音楽教室：相澤 聖弥・佐藤 玲奈・金子明日香

○祈念式主催クラブ会長挨拶・出席御礼

名取ロータリークラブ会長 鎌田 豊

○閉 式



## REPORT

## 2020 学年度米山記念奨学生終了式

## 飛躍を誓う

米山記念奨学会委員長 清水 努（塩釜 RC）

米山記念奨学生の終了式が、2月14日仙台市内のホテルで開かれました。13日深夜、宮城、福島両県で震度6強を観測した地震の影響で、東北新幹線等交通機関の運休により開催が危ぶまれたものの、岩手地区の奨学生はバスで駆けつけ、予定どおり開催することができました。

式には奨学生5人と地区関係者を合わせて約20人が出席。奨学生のうち3人は、コロナ禍で昨年のオリエンテーションが中止になり、地区の行事に参加するのは初めてで、やや緊張した面持ちでした。

式辞で、伊藤智仁ガバナーから、「ロータリアンとの交流を通じて日本で学んだ経験を生かし、国際社会で活躍してほしい」とエールが送られました。奨学生とカウンセラーには、それぞれ終了証と感謝状が伊藤ガバナーより手渡されました。

奨学生は各々流暢な日本語で感謝の言葉を述べました。東北大学の馬建穂（マケンスイ）さん（中国／岩出山 RC）は「進路について悩んでいた時、世話クラブのカウンセラーに適切なアドバイスをもらい、母国で働く決意ができた」と、カウンセラーに信頼を寄せていたことが伺えました。「博士号を取得するまで頑張る」と誓ったのは、東北大学で日本語の文法論の感動詞について研究している謝霞（シャカ）さん（中国／塩釜 RC）。各自が熱い思いで飛躍を誓いました。

奨学生の謝辞を聞いたカウンセラーの1人は、「彼らの人生の一時期を共に過ごし、われわれが支えていくという奉仕の実感は、何物にも代え難いものだ」と感慨にふけていました。

最後に全員で記念写真に納まり、多くの思い出を胸に別れを惜しみました。例年開催される送別会は感染防止のため取り止めといたしました。

頑張れ 奨学生 世界へ羽ばたけ！



## 2021-2022 年度 国際ロータリー 第2520地区

## 地区チーム研修セミナー報告

次期代表幹事 星 毅（仙台南 RC）



鈴木俊一ガバナーエレクト（メイン会場）

2021年2月14日（日）に仙台国際ホテルでオンライン形式での地区チーム研修セミナーが開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、関係者の皆さまの健康・安全面を第一に考慮し、Zoomによるオンライン開催に変更いたしました。

当日午前中には諮問委員会が開催され、午後からメイン会場からオンラインで発信するスタイルで開始されました。

伊藤智仁ガバナーのご挨拶の後、パストガバナーの皆さまよりご挨拶を頂戴し、シェカール・メータ次期国際ロータリー会長「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」のテーマの下、RI会長エレクトのオンライン動画を視聴。鈴木俊一ガバナーエレクトからは「多様性を活かしてこそ、人生の豊かさが実現できる。そこに親睦・奉仕・高潔性・リーダーシップ・公平性・開放性がある、会員の増強へつながるのではないかとメッセージがありました。

オンラインセミナーということもあり、ご参加の皆さまにはご不便をおかけし、また不手際もあったかと存じますが、ご容赦いただければ幸いです。



サブ会場



## 海外姉妹クラブと 協力して支援活動を継続

第5分区 若柳ロータリークラブ

佐々木 厚



現地を訪問した総理大臣夫人をピアノカで歓迎

若柳 RC とフィリピン国ダバオ市の東ダバオ RC と姉妹クラブを締結してから 20 年以上経過しました。これだけ長期間継続出来たのはフィリピンダバオ市の歴史にあります。ダバオ市は 100 年以上前に日本人が開拓した町で、戦争を挟んで数々の悲しい歴史もありました。ダバオ市郊外のミンタル地区は、戦前にはリトル・トーキョーと呼ばれ多くの日本人が生活していました。現在の

ミンタル地区の人口は約 15 万人以上。今でもいたるところに日本人が生活した足跡が残されています。

若柳 RC では、東ダバオ RC の協力の下この地区の医療や学校への支援事業を行っています。日本の各家庭で不要になったピアノカ 900 台、リコーダー（たて笛）400 台の寄贈。ミンタル小学校に図書館の設備を整え、毎年 1000 ドルの資金援助で図書の購入を支援。また、ミンタル地区はダバオ市中心部より 30km 位離れた所に位置しており医療環境が不十分で救急医療が受けられない地域のため、現地の組織の要請で救急車も 1 台寄贈しました（ダバオ地区で若柳 RC として 2 台目）。これらの支援活動は、単に金品を提供するのではなく若柳 RC と東ダバオ RC 会員が協力して見守っております。

今年度はコロナ禍で渡航を中断していますが、早く再開できるよう願っています。



ミンタル地区に寄贈した救急車

\*「ミンタル」の地名の由来は、日本語の「民、多、留」によると言われています。

## クローズアップ "Service" (奉仕) Vol.4

### 古川ロータリークラブ の奉仕活動

第6分区 古川ロータリークラブ

会長 佐藤 充秀

当クラブは青少年奉仕活動として、「大崎市古川地域中学生創作展」を行っております。今年度は、令和 2 年 11 月に大崎市民ギャラリー緒絶の館（をだえのやかた）において 3 日間開催。今年 44 回目の創作



中学生創作展

展には 8 校から絵画、木工・工芸、被服・手芸、オブジェ、彫刻の 5 部門に 218 点を出品していただきました。12 月に表彰式

を行い、最優秀賞や優秀賞、古川ロータリークラブ会長賞などをお贈りしました。



創作展表彰式

その他の活動として、大崎市図書館へのロータリー文庫の寄贈は、1961 年より継続している社会奉仕活動です。図書館の要望に沿って、今年も視力の弱い方用に文字が大きい「大活字本」を寄贈いたします。また、職業奉仕活動として、域内の事業所訪問を行っております。今年度は会員事業所である例会場の「アインパルラ浦島」様を会員 40 名余で見学をしてきました。

今年度の奉仕活動は限られた中での活動ではありましたが、今後は、より一層の奉仕活動を行ってきたいと思います。

## 第2760地区 田原ロータリークラブ様に感謝

本年3月11日、第2760地区（愛知県）の田原ロータリークラブ様の創立60周年記念式典例会の開催にあたり、伊藤智仁ガバナーよりお祝いのビデオメッセージをお送りいたしました。

田原ロータリークラブ様と当地区のご縁は、10年前に遡ります。田原RC様の創立50周年記念式典を1週間後に控えた時期に東日本大震災が発生。即座に式典の中止と被害地域へ義援金500万円を送ることを決定され、当地区ガバナー事務所（楢山直樹ガバナー）にお送りいただきました。今回の60周年実行委員長の安田幸雄様が、当時のクラブ会長でした。

伊藤ガバナーからは、当時の御礼と沿岸地域の復興状況の報告もあわせて、メッセージとしてお送りいたしました。そして最後に、「第2520地区のクラブが社会に役立つ存在となることが、田原ロータリークラブ様の支援に報いることになる」と信じてこれからも活動を行ってまいります」と結びました。（文責・代表幹事 菊池忠彦）



伊藤ガバナーのビデオメッセージ

## ガバナーノミニー・デジグネート決定のお知らせ (2023-2024年度ガバナー)



もり かわ あき まさ  
森川 昭正

(仙台宮城野ロータリークラブ)

先般、各クラブへもご報告いたしました通り、地区ガバナー指名委員会はガバナーノミニー・デジグネート（2023-2024年度ガバナー）に仙台宮城野ロータリークラブの森川昭正会員を指名いたしました。

### 経歴

|        |                                                                                                  |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 出身地    | 宮城県仙台市                                                                                           |
| 生年月日   | 昭和35年10月18日（60歳）                                                                                 |
| 最終学歴   | 東北薬科大学薬学部卒業                                                                                      |
| 職業分類   | 薬剤師                                                                                              |
| 会社     | 株式会社メディカル・ブリエ 代表取締役                                                                              |
| ロータリー歴 | 2005年7月17日 仙台宮城野ロータリークラブ入会<br>2013-2014年度 クラブ会長<br>2021-2022年度 第7分区分ガバナー補佐<br>*マルチプル・ボールハリス・フェロー |

## NEWS コロナ対策として 消毒スタンドを寄贈

仙台南ロータリークラブ 幹事

大江 広満

令和3年3月3日、仙台南ロータリークラブ、仙台南一白石ロータリー衛星クラブは、社会奉仕活動の一環として、足踏み式消毒スタンド64個、車椅子用オプションパーツ32個を白石市へ寄贈させていただきました。

仙台南ロータリークラブは社会奉仕活動として小学生女子サッカー大会を毎年開催して参りましたが、今年は新型コロナウイルスの影響により、大会を中止せざるをえない状況にありました。それでもクラブとして何か社会奉仕活動はできないものか、ひいては新型コロナウ

イルス感染症でお困り、又は頑張っている皆さんに対し、何かお役に立てることはないか色々模索するなか、令和2年9月に発足した白石衛星クラブのご縁で、白石市に足踏み式消毒スタンドを寄贈する運びとなりました。寄贈式典にて山田裕一白石市長にお贈りし、感謝のことは頂戴いたしました。

式典終了が午後4時頃だったにもかかわらず、白石市役所の方々により、当日中にあらゆる施設に消毒スタンドが設置されたそうです。白石城をはじめとする白石市内主要施設、児童施設、市役所関連施設にて使用されるとのことです。

社会奉仕活動は地域や社会への貢献だけではなく、ロータリアンとしての喜びを知ることができる機会でもあることを再認識することができました。



山田裕一白石市長

山家雪雄仙台南RC会長





## 2020-2021年度行事予定表(4・5月)

| 日 程 | 行 事                                                    | 場 所                                          |
|-----|--------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 4月  | 4日(日) <中止> 2021 学年度米山記念奨学生及び<br>カウンセラーオリエンテーション・奨学金授与式 | 宮城 江陽グランドホテル                                 |
|     | 17日(土)-18日(日) <中止> 第 2520 地区地区大会 (会長・幹事会、晩餐会、本会議、懇親会)  | 岩手 花巻温泉ホテル紅葉館                                |
| 5月  | 1日(土) 第 13 回全国 R Y L A 研究会 (山形大会)                      | オンライン                                        |
|     | 15日(土) ローターアクト年次大会、ローターアクト後期会長幹事会                      | ハイブリッド形式で開催<br>・ホテルサンチェリー(山形県寒河江市)<br>・オンライン |
|     | 16日(日) 2021 年地区研修・協議会                                  | オンライン                                        |
|     | 23日(日) 盛岡滝ノ沢 R C 20 周年記念式典                             | 岩手 ベルヴィ盛岡                                    |

## 新入会員紹介

|                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |  |  |  |
| 久慈 RC<br>おかのともやす<br>岡野友保<br>2021.3.3 入会<br>製材業                                    | 盛岡南 RC<br>さいとうてつや<br>齊藤哲哉<br>2021.3.2 入会<br>介護事業                                  | 盛岡西北 RC<br>かわかみひでお<br>川上秀郎<br>2021.3.1 入会<br>塗装業                                  | 仙台北 RC<br>おおもりしげる<br>大森 繁<br>2021.3.10 入会<br>タイヤ・チューブ製造販売                         | 仙台東 RC<br>たなかまさひと<br>田中正人<br>2021.2.22 入会<br>総合建設業                                 |



## 退会会員報告

| クラブ  | 氏 名     | 職業分類  | 退会日  |
|------|---------|-------|------|
| 盛岡中央 | 越 後 勲   | ホテル   | 2/28 |
| 北上和賀 | 高 橋 克 法 | 食料品販売 | 2/3  |
| 塩釜   | 穴 澤 雅 之 | 電力供給  | 2/26 |
| 仙台西  | 田 村 裕 章 | 自動車小売 | 2/24 |

|        |                                                                                      |                                                                                       |                      |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 訃<br>報 |  |  | 謹んでご冥福を<br>お祈り申し上げます |
|        | 古川 RC<br>西村 秩<br>2021年2月6日ご逝去(享年86歳)<br>1978年3月入会                                    | 塩釜東 RC<br>小塚 紀一<br>2021年2月20日ご逝去(享年88歳)<br>1969年12月16日入会                              |                      |

## 寄付報告(2月)

### ■ロータリー財団

| 寄付分類        | 所属クラブ   | 氏 名     |
|-------------|---------|---------|
| マルチプル・フェロー  | 石巻西 RC  | 住 吉 光 春 |
|             | 古川東 RC  | 奥 山 浩 二 |
|             | 七ヶ浜 RC  | 渡 邊 善 夫 |
|             | 仙台青葉 RC | 佐々木 勝   |
| ポールハリス・フェロー | 古川東 RC  | 澁 谷 一 郎 |

### ■米山記念奨学会

| 寄付分類       | 所属クラブ | 氏 名     |
|------------|-------|---------|
| 米山功労者マルチプル | 盛岡 RC | 米 内 正   |
|            | 仙台 RC | 柴 田 一 成 |

## 編集後記

東日本大震災から 10 年にちなみ、今号では、「東日本大震災 10 年」という特集を企画しました。事前にアンケートを行い、復興祈念行事を行うクラブに寄稿いただきました。2 月、3 月と大きな余震が続いており、まだまだ気持ちの備えをしておかなくてはならないと感じました。

2020-21 年度も残すところ 3 カ月となりました。ガバナーエレクトもコロナ禍の中、着々と準備を進められており、またガバナーノミニ・デジグネットも決まり次の年度へと動き出しています。

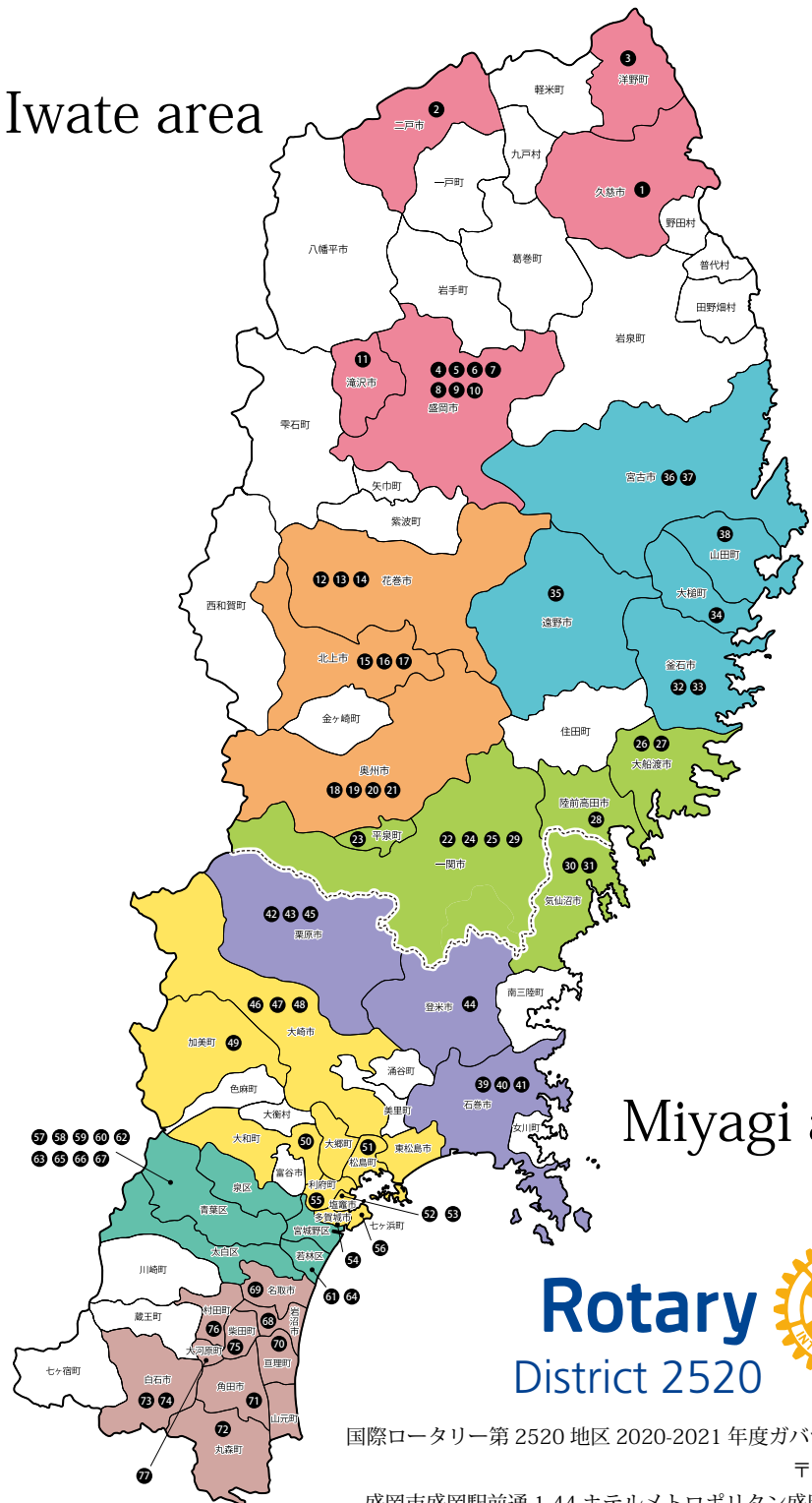
春に向かい様々な活動が活発になっていくなか、地区内では感染者が増加傾向にある地域もあります。入学や転勤で人の移動が始まり、東京都心との交流が多いほど感染増加の傾向にあります。ワクチン接種も行きわたるにはまだまだ時間がかかりそうです。感染防止と経済の両立もなかなか難しい状況にあると思います。まだ暫くはそれぞれが細心の注意を払いつつ、仕事や生活をしていくしかないようです。粘り強く頑張ってまいりましょう。

月信編集長 吉田 和 洋

| 第一分区        | 会員数 | 第五分区          | 会員数 |
|-------------|-----|---------------|-----|
| 1 久慈 RC     | 27  | 39 石巻東 RC     | 37  |
| 2 二戸 RC     | 46  | 40 石巻西 RC     | 28  |
| 3 種市 RC     | 19  | 41 石巻南 RC     | 24  |
| 4 盛岡 RC     | 77  | 42 栗駒 RC      | 13  |
| 5 盛岡北 RC    | 38  | 43 築館 RC      | 20  |
| 6 盛岡西 RC    | 23  | 44 佐沼 RC      | 51  |
| 7 盛岡南 RC    | 48  | 45 若柳 RC      | 27  |
| 8 盛岡東 RC    | 26  |               |     |
| 9 盛岡中央 RC   | 21  | 第六分区          |     |
| 10 盛岡西北 RC  | 48  | 46 古川 RC      | 42  |
| 11 盛岡滝ノ沢 RC | 10  | 47 古川東 RC     | 43  |
|             |     | 48 岩出山 RC     | 13  |
|             |     | 49 加美 RC      | 16  |
|             |     | 50 大和 RC      | 5   |
|             |     | 51 松島 RC      | 6   |
|             |     | 52 塩釜 RC      | 34  |
|             |     | 53 塩釜東 RC     | 10  |
|             |     | 54 多賀城 RC     | 32  |
|             |     | 55 利府 RC      | 14  |
|             |     | 56 セケ浜 RC     | 14  |
|             |     | 第七分区          |     |
|             |     | 57 仙台 RC      | 127 |
|             |     | 58 仙台平成 RC    | 10  |
|             |     | 59 仙台青葉 RC    | 54  |
|             |     | 60 仙台冠 RC     | 22  |
|             |     | 61 仙台レインボー RC | 13  |
|             |     | 62 仙台南 RC     | 46  |
|             |     | 仙台南-白石R衛星     | 15  |
|             |     | 63 仙台北 RC     | 62  |
|             |     | 64 仙台東 RC     | 59  |
|             |     | 65 仙台西 RC     | 34  |
|             |     | 66 仙台泉 RC     | 50  |
|             |     | 67 仙台宮城野 RC   | 26  |
|             |     | 第八分区          |     |
|             |     | 68 岩沼 RC      | 34  |
|             |     | 69 名取 RC      | 43  |
|             |     | 70 亶理 RC      | 16  |
|             |     | 71 角田 RC      | 19  |
|             |     | 72 丸森 RC      | 17  |
|             |     | 73 白石 RC      | 18  |
|             |     | 74 白石北 RC     | 11  |
|             |     | 75 柴田 RC      | 19  |
|             |     | 76 村田 RC      | 14  |
|             |     | 77 大河原 RC     | 33  |

(2 月末現在)  
会員数合計 2,212

## Iwate area



## Miyagi area

**Rotary**  
District 2520



国際ロータリー第 2520 地区 2020-2021 年度ガバナー事務所  
〒020-0034  
盛岡市盛岡駅前通 1-44 ホテルメトロポリタン盛岡本館 4 F  
TEL : 019-654-0550 FAX : 019-654-0551  
E-mail:ri2520@r4.dion.ne.jp

### 表紙デザインについて

## 心象スケッチ ～賢治月ごよみ～ 4 月

岩手・花巻が生んだ、童話作家・詩人の宮沢賢治。その作風を育んだイーハトーブの四季折々の風景を、賢治の月毎の出来事とともに紹介します。

撮影／高橋弘喜



「春と修羅」は 1922 年の 4 月 8 日に書かれており、さらに同名の詩集が 1924 年の 4 月に発刊されている、まさしく「春」の作品である。東北の長い冬が終わり、木々や動植物が目覚める清新な春の 4 月に、賢治はなぜに「修羅」とならなければならなかったのか。

修羅とは仏教の「六道」でいう人より下の存在であり、修羅道は怒り、嫉妬、欲、自己の内面で燃える炎である。愛するものを失う悲しみ、孤独。死の影。自らの弱さ。和やかな季節ですら救ってはくれない精神の痛みか、はたまた宗教に帰依し信仰し尽くしても報われることのない現実世界との乖離の苦しみなのか。

そして同年の 11 月に訪れる、妹・トシの死をもって、賢治の修羅は一層の現実感を持って深まるのであろう。